

	<b>令和3年4月</b> <b>保育所等利用待機児童数「ゼロ」を実現しました</b>
	と き 令和3年4月1日現在
<p>区は、令和3年4月1日現在、保育所等利用待機児童数ゼロを実現した。</p> <p>区ではこれまで、全国初の独自幼保一元化施設「練馬こども園」の創設、認可保育所等の増設等に取り組み、全国トップクラスとなる7千人以上の定員増（7年間）を果たしてきた。</p> <p>待機児童数ゼロの実現を受けて、前川 燿男（まえかわ あきお）練馬区長は、「区長就任以来、区独自に『待機児童ゼロ作戦』を展開し、毎年着実に保育の受け皿を増やしてきた。待機児童数ゼロを達成できた事を嬉しく思う。引き続き、待機児童数ゼロが当たり前のものとして定着できるよう努力する。」と述べた。</p>	

**【待機児童数ゼロ実現に至る取組】**

区の保育需要は増加を続け、平成26（2014）年4月の待機児童数は487人に上った。

前川区長は、平成26年4月の就任以来、待機児童の解消を区政の最重要課題の一つに位置付け、認可保育所や地域型保育事業などの多様な保育施設に加え、平成28年度から区独自の幼保一元化施設である「練馬こども園」を創設し、新規整備・定員拡大を積極的に推進。また、1歳児の保育需要に対するセーフティネットとなる「1歳児1年保育事業」を区独自に実施。こうした取組により、平成26年から令和3（2021）年までの7年間で7,159人の定員増を図り、国要領にもとづく算定基準での待機児童数ゼロを実現した。

**「練馬こども園」**

春・夏・冬休みを含む通年で、9時から11時間の預かり保育を実施する私立幼稚園を「練馬こども園」として認定。

**「1歳児1年保育事業」**

1歳児を対象に、新設保育園で4・5歳児クラスを設置していない園の空き部屋などを活用し、最大1年間の保育を実施。

**【保育所等定員数、入園申込者数および待機児童数の推移（各年4月1日現在）】**

